

御案内

本会第一一六回大会を次のように開きます。ふるって御参加下さい。

記

一期日 二〇一八年一月二四日(土)・二五日(日)

場所 東京大学(本郷)

参加費 一般二〇〇〇円 会員一〇〇〇円 学生(大学院生含む)五〇〇円

事前申込不要。両日参加できます。

第五回史学会賞授賞式 法文二号館一番大教室(一月二四日 午後一時)

公開シンポジウム「奴隷」と隷属の世界史

法文二号館一番大教室(一月二四日 午後一時)

司会・趣旨説明

報告

地中海型奴隷制度論と隷属の類型

近世ビルマの債務奴隷——自由と隷属を往還する人々——

プロセスとしての奴隷制

——一九世紀アフリカ大陸東部沿岸スワヒリ社会の奴隷、自由、文明——

奴隷制における「近代」とは何か

——アメリカ合衆国の奴隷制研究史を中心に——

コメント

討論

総会 法文二号館一番大教室(一月二四日 午後五時四〇分)

懇親会 ルヴェンソングェール本郷(一月二四日 午後六時三〇分)

会費三〇〇〇円 立食形式です。お気軽にご参加下さい。

一部会 (一月二五日)——詳細は別紙を参照——

日本史部会

古代史部会 法文二号館一番大教室 研究発表 午前九時三〇分

中世史部会

法文二号館一番大教室 研究発表 午前一〇時

法文二号館一番大教室 シンポジウム「中世村落研究と菅浦文書」 午後一時

近世史部会

法文二号館三二五番教室 研究発表 午前一〇時

法文二号館三二五番教室 シンポジウム「武士と学問」 午後一時

近現代史部会 国際学術総合研究棟三番大教室 研究発表 午前一〇時

東洋史部会 法文二号館一一三番教室 研究発表 午前一〇時

西洋史部会 法文二号館二二五番教室 研究発表 午前九時三〇分

部会プログラム

日本史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 評官の任用と惣領制について

2 日唐律令の境界認識と特質——異民族奴婢貿易の意義を中心に——

3 八世紀における境界認識と特質——異民族奴婢貿易の意義を中心に——

4 元服儀からみる王権構造の可視化——加冠役忠平を例に——

5 平安貴族の寄宿と寄住

6 中世史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 法文二号館二番大教室(午前一〇時～一二時)

2 建武の動乱期における武家の主従結合に関する一考察

3 将軍家一および「某國御家人」呼称文書の収集と分析から

4 室町・戦国期公家社会における地下の昇殿の諸寺社

5 戦国期における官位秩序・家格秩序と書札

6 シンポジウム「中世村落研究と菅浦文書」 法文二号館一番大教室(午後一時～五時)

7 趣旨説明・司会

8 戦国期菅浦の真宗門徒と「自検断」——新出史料をもとに——

9 中世菅浦の土地利用と山林資源

10 消費論からみた中世菅浦

11 コメント

12 近世史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 法文二号館三二五番教室(午前一〇時～一二時三〇分)

2 松前藩主宛歴代將軍朱印状の機能論的考察

3 慶長十一年江戸城普請における大名課役の再検討

4 シンポジウム「武士と学問」 法文二号館二番大教室(午後一時～五時三〇分)

5 趣旨説明・司会

6 一八世紀武士の儒学——蘭学派・跡部良頭にみる朱子学の着地

7 武士と学問をつなぐもの——ポスト・租徭試験

8 仙臺藩藩校養賢堂における大槻平泉の学制改革

9 朝鮮関係の変化と武家故実家の朝廷観——文政期を中心に——

10 紀州藩と本居派国学——内通期を中心に——

11 報告

12 近現代史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 一〇〇年間の回顧と展望

2 大正・昭和前期における日韓関係——駐韓公使加藤増雄に着目して——

3 大正・昭和前期における元帥府・軍事参議院の再検討

4 海軍と在郷軍人会——在郷軍人会加入・海軍班設置問題を事例に——

5 対中国借款と日英関係

6 第一次世界大戦期における技術者集団の情報発信

7 八八艦隊の誕生

8 戦間期における日本海軍の宣伝活動——巡航を事例として——

9 戦時期における農繁期託児所の設置と活動

10 東洋史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 献公・文公の晉における国内世族との婚姻記事から見た君臣関係

2 東魏北齊の禁衛軍制度考論

3 宋代における金石学の成立と変遷

4 宋・元における金石学の成立と変遷

5 清・明における「三藩」勢力の実態解明のための基礎的考察

6 上海共同租界における越界築路問題と慣行的行政運営

7 京張鉄路の建設決定過程の考察

8 一九〇〇年代後半における中華民国政府の対日外交

9 岸信介政権のアジア外交に対する認識と対応を中心に

10 西洋史部会

研究発表(午前九時三〇分～一二時)

1 前四世紀アッティカのデーモスにおける供犠と顕彰

2 デイオニソス祭祀の社会的文脈をめぐって

3 二世紀の皇帝たちの結婚戦略

4 初期キリスト教におけるイエスの母マリア理解と教会権威

5 アンジュニ帝国におけるアリエンノール・ダキテーヌの宮廷

6 発給証書に見る随員員の検討から

7 レオポルド・エイメリとアイルランド問題: 1800-1821

8 一八世紀フランスの徴税請負人による商業活動

9 プルターニヌ地方における酒類流通の事例から

10 「インドの富」の神話

11 下院インディアン報告にみる一八世紀イギリスのインド問題

12 ダビデと呼ばれた女性たち

13 海軍のグローバル関係史から見た帝国主義の世界体制

14 二〇世紀初頭のドイツ海軍を事例として

15 冷戦期におけるスウェーデンと西側との軍事協力関係の起源と変遷

16 「中立」と「同盟」をめぐる政治外交史

17 田野崎アンドレア嵐

18 長谷川祐平

19 君塚 弘恭

20 鹿野 美枝

21 前田 更子

22 大井 知範

23 清水 謙

井上 悠

久葉 智代

林 奈緒子

矢嶋 雷翔

井手 衣子

小久保 嘉紀

高橋 典幸

宇佐見 隆之

大河内 勇介

村上 道純

橋本 雄一

似鳥 雄一

井上 聡

上田 哲司

川路 祥隆

三ツ松 誠・敦原 成征

阿曾 英明

網島 歩

島田 明美

金章 賢

三ツ松 誠

路 相平

韓 直樹

飯村 美幸

木村 佳緒

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

小倉 正樹

各位

公益財団法人 史学会

二〇一八年九月二〇日